

うつ病の定義は精神的ストレスや身体的ストレスなどを背景として、脳が上手く働くかくなっている状態です。うつ状態の人の割合がコロナ前に比べ2倍以上に増加したことが経済協力開発機構の調査でわかりました。脳内では、神経細胞から神経脂肪へ様々な情報が伝達されます。その伝達を担うのが「セロトニン」と「ノルアドレナリン」と

Vol.161

院長 関 の

Face to Face

2021年11月1日発行

コロナ禍で急増する病



いうホルモンです。これらは気分や意欲、記憶など人の感情に関わる情報の伝わり方をコントロールし、心と身体の働きを活性化しています。このホルモンの分泌が減り、伝達機能が低下するため、気分障害に陥るのです。うつ病の患者さんが自ら訴える症状は多い順に①疲れ感や倦怠感 ②睡眠障害 ③頭痛や頭重 ④首肩こりです。これらの症状は当院に来院する患者さん

の症状と重なります。これらの症状を複数抱えていらっしゃる方はうつ病の前駆症状の可能性もあると思いりますし、脳のホルモンが減少する原因になることがあります。心療内科に行く前でできることがあります。当院の治療は手や鍼灸などによる「刺激」が反射により「自律神経」を刺激します。自律神経が整えば脳のホルモンバランスも整います。お薬には必ず副作用があります。メンタルケアに当院の治療をご検討ください。



関 修一（せきしゅういち）

健育会 東銀座整骨院・整体院

鍼灸院・マッサージ院 院長

代替医療の総合治療院としての確立を目指す。タイトルの face

to faceは「患者さん自身と向き合って患者さんの症状と闘う」とを願つてつけた

※毎月一日の発行です